2018年10月19日

ＪＡ広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	嵌頓鼠径部ヘルニアに対して腹腔鏡手術は第一選択となりうるか
倫理委員会承認番号	№18－34
研究の対象	2013年9月から2018年9月まで当科で経験した鼠径部ヘルニア嵌頓症例
研究目的・方法	腹部救急領域において鼠径部ヘルニア嵌頓症例はしばしば遭遇する病態であるにもかかわらず、腹腔鏡使用の是非、メッシュ使用の是非など、現在なお定まったものはない。当科で経験した鼠径部ヘルニア嵌頓症例に対する緊急手術症例を、年齢、性別、手術術式と転機、予後など、カルテで得られる情報をもとに、retrospectiveに検討する。
研究に用いる 試料・情報の種類	電子カルテから得られる情報（年齢、性別、手術術式と転機、予後など）
外部への 試料・情報の提供	なし
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。 また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有　・　(無)　（　　）
お問い合わせ先	廿日市市地御前１丁目３番３号 ＪＡ広島総合病院　　外科 研究責任者：田崎　達也 TEL：0829-36-3111　/　FAX：0829-36-5573
備考	